

定例会12月会議

定例会12月会議は、12月12日から13日まで開催されました。

条例の一部改正、計画の変更、協定の一部変更、各会計補正予算など町長提出の議案10件、議会提出の議案5件を審議、13件の議案については、原案のとおり可決し、2件の報告を受けました。

議会提出の議案4件については、審査特別委員会に付託しました。
一般質問では4名の議員が、5項目について町の対応や考え方をたどしました。
参画者は1名でした。

■条例の一部改正

- ・職員給与条例の一部改正

【改正内容】
人事院勧告に基づき一般職の給料を平均0・2%、期末手当を0・05月引き上げる改正。

- ・特別職の職員給与条例の一部改正

【改正内容】
人事院勧告に基づき一般職の期末手当が0・05月引き上げられたため、特別職の期末手当についても一般職と同支給月数とする改正。

- ・特別職の職員で非常勤の者の報酬・費用弁償条例の一部改正

【改正内容】
「健康増進」「食育推進」「自殺予防対策」の3つの計画を一体化し、新たに「福島町健康づくり推進計画」を策定するため
「健康づくり推進協議会委員」を条例に追加する改正。

■協定の一部変更締結

- ・定住自立圏形成協定の一部変更する協定の締結

【改正内容】
福島町と函館市が締結した協定に基づき、道南18の自治体が連携・協力し策定した「南北海道定住自立圏共生ビジョン」が今年度で満了するため、平成35年度まで、新たに連携して取り組む具体的事項を追加する協定の変更締結。

■報告

- ・一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告
 - ・専決処分した事件の報告
- 追跡調査に対応する方針等の報告。

交通事故に係る和解・損害賠償の額を11月30日付けで専決処分した内容の報告。

第5次総合計画を変更

総事業費

1億4,820万円増額

【変更理由】

実施計画ローリング作業に伴い、新規登載事業や事業費の変更が生じたため、総合計画を変更。
内容は次のとおり。

◎総事業費等(件数及び財源)の変更 (単位：件、千円)

区分	件数	総事業費	財源内訳			
			国・道支出金	地方債	その他	一般財源
変更前	155	5,174,050	938,900	2,283,300	767,450	1,184,400
変更後	159	5,322,250	961,700	2,388,200	773,550	1,198,800
増減	4	148,200	22,800	104,900	6,100	14,400

○主な新規事業

- ・美山浄水場前処理施設整備事業
- ・丸山団地道路整備事業
- ・地域間幹線系統松前木古内線バス車両更新事業
- ・耐震性貯水槽新設事業
- ・福島町歴史図書発刊事業
- ・町有地整備事業

○主な変更事業

- ・新たな陸上養殖技術の開発による蝦夷アワビブランド化事業
 - ・水産物供給基盤機能保全事業（事業費減）
 - ・岩部ちよつと暮らし住宅整備事業（事業費減）
 - ・中塚橋配水管移設事業
 - ・町道吉野館崎線整備事業（事業費減）
 - ・町道吉岡宮の下線整備事業
 - ・町道公営住宅線歩道拡幅事業
 - ・町営住宅建替事業
- ※事業内容の詳細については、議会ホームページ、「本会議」→「定例会12月会議」「その他資料の定例会12月会議議案説明資料」の11頁から17頁をご覧ください。

補正予算の内容

■一般会計補正予算（第6号）

補正予算は、定例会12月会議における条例の改正に伴う追加、特別会計への繰出金等の追加補正で、1億3千5百36万6千円を追加し、総額43億6千9百80万7千円となりました。

主な内容は次のとおり。

○がんばる地元企業等応援事業費

3,700万円の追加
施設投資助成金を追加。

○がんばる地元企業等応援基金費

3,700万円の追加
地元企業応援事業の財源とするため積立金を追加。

○社会福祉総務費

869万9千円の追加
障害者介護給付費などを追加。

○老人福祉費

230万7千円の追加
特別養護老人ホーム陽光園建物等改修事業費補助の追加。

○児童措置費

246万4千円の追加
福島幼稚園入園児童の増に伴う施設型給付負担金の追加。

○水産物供給基盤整備機能保全事業費

563万3千円の減額
吉岡漁港機能保全計画の延期に伴う減額。

○空家等対策支援事業費

200万円の追加
危険家屋処理委託料の追加。

○広域事務組合（消防部門）

143万6千円の追加
渡島西部広域事務組合の負担金を追加。

○繰出金

3,725万2千円の追加
町立診療所特別会計への繰出金を追加。

○職員給与費

526万2千円の追加
職員の給与に関する条例の一部改正に伴い給料等を追加。

■国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

32万円を追加し、総額8億3千8百29万7千円となりました。内容は、情報報告等システム改修委託料の追加。

■介護保険特別会計補正予算（第2号）

保険事業勘定に82万9千円を追加し、総額6億1千6百48万7千円となりました。内容は、職員給与等追加。

■国民健康保険診療所特別会計補正予算（第4号）

5百22万4千円を減額し、総額2億1千6百3万6千円となりました。内容は、職員給与等追加と医薬原材料費減額。

■水道事業会計補正予算（第2号）

営業費用に59万9千円を追加し、総額1億1百28万9千円となりました。主なものは、職員給与費追加。

議会関係の条例改正

・議会議員の歳費・費用弁償
等条例の一部改正

【改正内容】

特別職の期末手当の支給月数が改正されたため、議会議員の期末手当も0・05月引き上げ同支給月数とする改正。

・福島町議会基本条例等審査
特別委員会へ付託案件

議会提出の次の4議案は、議長を除く全議員により設置された「福島町議会基本条例等審査特別委員会」に付託され、審議することとなりました。

○発委第10号 福島町議会基本条例の一部改正

○発委第11号 福島町議会会議条例の一部改正

○発委第12号 福島町議会議員政治倫理条例の制定

○発委第13号 福島町議会参画奨励条例の制定

定例会1月会議

定例会1月会議は1月25日に開催されました。

条例の制定、規約の制定・廃止、一般会計補正予算など町長提出の議案4件を審議し、原案のとおり可決しました。参画者は、2名でした。

■条例の制定

・町内会館管理条例の制定

再編計画に基づき新たに建設された町内会館を含め、各会館の条例を廃止、一本化し新たに制定しました。

■補正予算

・一般会計補正予算(第7・8号)

補正予算は、条例の制定に伴う追加、奨学資金貸付金等の追加補正で、3億73万7千円を追加し、総額43億7千3百54万4千円となりました。

■一部事務組合の規約の制定・廃止

北海道市町村総合事務組合の構成団体の変更に伴い規約の制定・廃止を行いました。

〈議会基本条例施行十周年記念講演〉

「いま自治体議会が直面していること」

神原 勝(北海道大学名誉教授)

議会基本条例を制定し10年を迎え、条例全体を検証し、新たな議会改革の取り組み等を追加した改正案を12月会議に提案しました。特別委員会

の審議を経て、各関連規定と共に新年度からの施行に向けて作業を進めてまいります。

(4月に議会だより速報版で紹介予定)

12月12日に本会議場において、記念講演を開催しました。



講師 神原 勝氏

福島町議会の改革にご尽力頂いております。議会基本条例諮問会議委員である北海道大学名誉教授の神原勝氏を講師に招き「いま自治体議会が直面していること」と題して講演をいただきました。

当日は、全議員、町長ほか町職員や隣町の議員等、44名の参加があり、熱心に聴講されました。



議員研修会